

壁新聞にご利用ください。



新年のご挨拶

横浜港防犯協会
会長 藤木 幸太



新年明けましておめでとうございます。横浜水上警察署署員の皆様、横浜港防犯協会会員の皆様、新春を新たな気持ちで期待をこめてお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

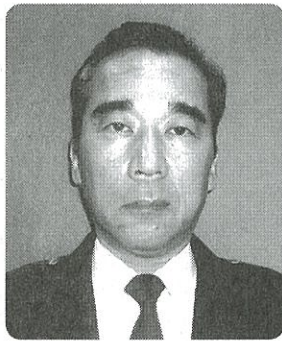
皆様方から日頃より、当防犯協会の運営に多大なご協力を賜りまして、改めて厚くお礼申し上げます。さて、昨年一年を振り返りますと、国内においては未曾有の大災害となった東日本大震災が発生し、福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故があり、大変多くの方々が未だに避難生活を強いられています。国際的にはアラブの春によりエジプト・リビア等の独裁的長期政権が終焉をむかえ、欧州ユーロ経済圏ではギリシャ等の加盟国の経済危機が、加盟国全体の経済不安となり、本当に大変な一年でありました。

この様な世情の中ではありますが、神奈川県下及び横浜水上警察署管内の刑法犯認知件数は前年比で一割程度の減少となり、ここ二十年来では最善の記録となりました。これは横浜水上警察署署員の皆様と当協力を

発行
横浜港防犯協会
横浜市中区海岸通1-1
電話 (201) 2982 番
印刷所 (有)ハマ印刷
TEL(260)0266

新年のご挨拶

横浜水上警察署長
福永 一輝



新年あけましておめでとうございます。横浜港防犯協会会員の皆様方におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様方には、日頃よりキャンペーンやパトロール等の防犯活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年三月十一日に発生しました、東日本大震災は多くの方々の尊い命を奪い、今なおその傷痕を残しておりますこと、深く哀悼の意を表します。さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、県内において、バラバラ殺人事件や通り魔事件に象徴される無差別殺傷事件、幼い子に対する凶悪事件、さらには振り込め詐欺被害の多発など依然として治安情勢は、厳しさを増しております。

横浜水上警察署管内におきましては、凶悪な事件の発生こそなかったものの、横浜港を舞台とした覚せい剤大量密輸入検挙事件など薬物事件が多発した年でもありました。また、新港地区における大規模商業施設の利用者等が激増し、自転車

盗難事件や万引き事件が多発化傾向にあります。本年も新港地区や山下埠頭、大棧橋を中心に、多くのイベントや各種競技が開催される予定であり、県内外から多くの観光客が訪れることが予想されます。海陸両面を準備範囲にする横浜水上警察署としては、社団法人横浜港防犯協会を中心としたボランティア団体との結束を、より強固なものとし、「犯罪のない明るい港づくり」に邁進する所存ですので、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、横浜港防犯協会会員の皆様方のご発展と会員皆様方のご健康、従業員の方々のますますのご健勝ご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜税関監視部長
坂本 智臣



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、会員の皆様には平素より、税関行政、特に監視行政に多大なるご理解とご協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。さて、昨今、覚醒剤等の薬物の密輸入事件が多発しており、また、有害廃棄物、テロ関連物品、盗難自動車等の不正輸出や知的財産侵害物品の流入なども大きな問題となっております。

税関においては、このような状況のもと、これら不正輸出入の水際阻

止、特に不正薬物や銃砲等の社会悪物品を水際で阻止し、国民の安心・安全を守る事が重要な使命と認識し、その使命を果たすべく、職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。その結果、昨年は、五月に大黒埠頭において外国貿易船の乗組員による覚せい剤約一kgを、六月には山下埠頭において輸入中古自動車のタンクに隠匿していた覚せい剤液状物(覚せい剤約六十四kg)を摘発しております。また、十月には川崎外郵便物であるスーツケースを二重工作し、密輸入しようとした覚せい剤約四kgを摘発しております。

このように、皆さん方の身近な横浜港等を舞台とした密輸入が依然として後を絶たない状況にあります。また、その手口も年々巧妙化している状況にあります。

このような状況は今後も続いていくものと思料されますことから、税関では、本年におきましても、職員一同、更なる成果を目指し、創意工夫し、これら不正輸出入の防止に努めていく所存でございます。

しかしながら、密輸が組織化され、かつ、手口が巧妙化しておりますことから、税関単独での取締りが非常に困難になっており、警察等の取締関係機関と連携した取締りを実施していくことが重要だと考えています。また、取締りを効果的に行うには、国民の皆様方からの不審情報の提供が何より重要と考えております。特に、会員の皆様方は日頃、横浜港でお仕事をされている方々、横浜港に深い関係の方々だと思っておりますので、お仕事の際に普段見かけない人物・車両がある場合など、些細なことでも結構ですので、是非、最寄りの税関へご連絡いただきますようお願いいたします。

最後に申し上げますが、年頭にあたり、横浜港防犯協会会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

具体的には、我が国初の水深二十m岸壁を擁する南本牧ふ頭MC-3ターミナルの整備をはじめ各ふ頭の機能強化を引き続き進めます。また、東北の被災により出遅れた国内外の

コンテナ貨物集荷に本格的に取り組んでいくとともに、民の視点をもったより効率的な港湾経営を行うため、横浜港埠頭株式会社を設立し、運営をスタートいたします。このような状況のなか、戦略港湾の実現にあたっては「港の保安・安全」が欠かせません。SOLAS保安対策を強化するとともに、港湾における放射線や津波避難対策を早急にすすめて、更なる安全安心な港づくりを進めます。

対策の実施にあたっては、皆様方との連携、絆がますます重要になってくると考えており、本年も昨年同様にご協力のほど、よろしくお願いたします。

最後になりますが、横浜港防犯協会会員の皆様方のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜市港湾局長
金井 良樹



新年のご挨拶

横浜水上交通安全協会
会長代行 高橋 幹雄



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会会員の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様には平素より、横浜水上交通安全協会の運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、貴協会は日頃より犯罪防止のための広報、啓発活動や、事業所等への各種防犯活動を積極的に推進され、犯罪のない明るく住みよい街づくりに多大の貢献をされておられますことに対し、感謝と敬意

おられますことに対し、感謝と敬意



壁新聞にご利用ください。

を表する次第であります。特に昨年は色々ないイベントが横浜みなとみらい地区にて開催され、関係各位のご努力にて無事に終了できました事、お喜び申し上げます。

今後、みなとみらい地区の横浜赤レンガ倉庫や、大根橋等に多くの観光客が集中する場所が増え、週末には早朝から夜遅くまでぎわうと思われまます。このため多種多様な犯罪が発生し治安情勢は厳しく、貴防犯協力会の皆様の果たされる役割は益々重要性をおび、皆様方のご活躍に大きな期待が寄せられているとごらごさいます。

横浜水上警察署管内では、交通事故等故ゼロ記録は十二月一日現在一、七八八日となりました。その連続記録を絶やさないためには、水上警察署としては万全の対策で望んでいただくことや、会員の皆様方の熱心なるご協力が必要とされます。

横浜水上交通安全協会といたしましては、交通安全を中心として、貴防犯協力会はもとより、県、市、中区、警察等関係機関のご指導、ご協力をいただきながら、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故の撲滅に向けて努力する所存でありますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

横浜市中区長
牧野 孝一



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。藤木会長をはじめとする社横浜港

新年のご挨拶

横浜海上保安部長
山本 裕一



はじめに、平成二十三年三月十一日に日本を襲った「東日本大震災」において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

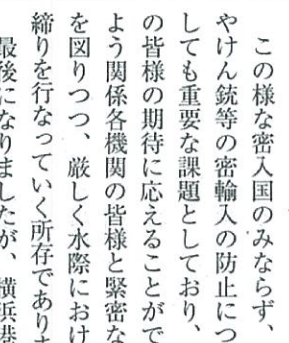
さて、横浜港防犯協力会の会員の皆様には、平素から海上保安業務について、深いご理解とご協力、ご支援を賜り、心から御礼申し上げます。また、横浜港防犯協力会におかれましては、昭和二十二年六月、県下の防犯協力会として設立されて以来、六十五年の長きにわたり地域の犯罪防止に大きく貢献されてきました。ここに関係の皆様方のご尽力に對しまして、心から敬意を表する次第でございます。

昨年は横浜海上保安部管内でも様々な事件や事故が発生しました。が、やはり未曾有の大震災における救助・支援活動は海上保安庁にとって大きな任務であり、現在も被災地への巡視船の派遣が続いております。東京湾内でも、市原市のガスタック爆発炎上事故が発生し、当部所屬の消防船「ひりゅう」が二日間に亘り消火活動を行いました。石油コンビナート等の危険物施設が多数存在するこの横浜港においても、防災・災害対応能力の強化を図ることは、国民の皆様が安全・安心して利用できる港とするための海上保安庁の大きな使命であり、今後とも全力で取り組みを進めてまいります。

また、十一月五日には大黒ふ頭において密入国手引き者三名を逮捕したところであり、この逮捕は、横浜港関係者のみならず、横浜港防犯協力会の皆様の地道な努力の賜物であると実感しております。現在も逃走を続ける密入国者については、現場に残された証拠、手引き者からの情報等を基に、関係機関の皆様のご協力のもと、犯人の逮捕及び事件の全容解明に向け、捜査を続けていくところであります。

新年のご挨拶

横浜港運協会
会長 藤木 幸夫



逃去を続ける密入国者については、現場に残された証拠、手引き者からの情報等を基に、関係機関の皆様のご協力のもと、犯人の逮捕及び事件の全容解明に向け、捜査を続けていくところであります。

この様な密入国のみならず、麻薬やけん銃等の密輸入の防止につきましても重要な課題としており、国民の皆様への期待に応えることができるよう関係各機関の皆様と緊密な関係を図りつつ、厳しく水際における取締りを行なっていく所存であります。

最後に申し上げますが、横浜港防犯協力会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝並びに本年が素晴らしい一年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

昨年三月十一日に発生した東日本大震災・津波さらに福島第一原子力発電所の爆発による放射能汚染と我が国が経験したことのない、正に未曾有の大災害となりました。突然襲った大災害に我々は只々茫然として為す術も無く受け入れるしかない事態に、また国中が大被害を受け大混乱に陥りました。

新年のご挨拶

本年も横浜港保安協会、横浜港防犯協会、さらに警察、海上保安庁、横浜税関、横浜検疫所などとの縦横斜めに亘る連携と我々港湾人さらには横浜市民が一体となって「みなと横浜」を守って行くことが大切です。

本年も横浜港保安協会、横浜港防犯協会、さらに警察、海上保安庁、横浜税関、横浜検疫所などとの縦横斜めに亘る連携と我々港湾人さらには横浜市民が一体となって「みなと横浜」を守って行くことが大切です。横浜港湾人の皆さんと安心安全な横浜港の構築に当たって行きたいと思っております。是非普段のご協力を願います。と共に皆様のご健勝を祈願致します。

一方、昨年四月に改正港湾法が制定施行され、いよいよ本年から具体的に国際戦略港湾として動き始めます。横浜港が発展著しい東アジアで重要な位置を維持するためには国家的な課題となつてきています。港も国際競争にさらされておられ、一刻も早い対応を行きたいと思っております。

横浜港防犯協会を中心として防犯を推進してはいますが、未だに横浜港でも不法入国・密輸などを絶ちません。

本年も横浜港保安協会、横浜港防犯協会、さらに警察、海上保安庁、横浜税関、横浜検疫所などとの縦横斜めに亘る連携と我々港湾人さらには横浜市民が一体となって「みなと横浜」を守って行くことが大切です。横浜港湾人の皆さんと安心安全な横浜港の構築に当たって行きたいと思っております。是非普段のご協力を願います。と共に皆様のご健勝を祈願致します。

謹賀新年

社団法人横浜港防犯協力会



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 個人(賛助)会員 | 藤木 幸夫 | 笹田 照近 | 田端 彰 | 原田 龍次郎 | 酒井 英治 | 外園 賢治 | 井上 幸仁 | 鈴江 孝裕 | 花島 孝明 | 白井 茂樹 | 吉岡 啓二 | 小林 忠正 | 菅井 克枝 | 福田 幸久 | 藤木 幸太 | 守屋 秀信 | 齋藤 義孝 | 岡本 永興 | 片倉 宏昭 | 藤木 幸夫 | 福永 一輝 | 牧野 孝一 | 田邊 清和 | 中村 拓 | 藤木 幸太 | 守屋 秀信 | 小林 誠司 | 野田 秀夫 | 松本 雅己 | 片倉 宏昭 | 武居 大輔 |
| 顧問 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | |
| 相談役 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | |
| 会長 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | |
| 常任理事 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | 藤木 幸夫 | |

諸官庁ならびに諸団体より寄せられました年頭の挨拶掲載は紙面の都合上順不同となりましたことをご了承いただきます。(編集部)